

(医療・福祉の充実－3)

高齢者に優しい広域連携・CATV 活用型  
見守りプラットフォーム構築事業  
(株式会社ケーブルテレビ山形・  
岩手ケーブルテレビジョン株式会社)

〔概要〕

ケーブルテレビや携帯電話を活用し、高齢者を自宅内外トータルで見守るサービス及び、見守り情報を集約し、利用者のニーズに応じて情報提供するサービスにより、高齢者が地域で安心して暮らすことのできる環境を実現するもの。

【H22 地域 ICT 利活用広域連携事業】

〔コラム〕

共働き世帯が多いことや、都市への若者の流出により、高齢者を見守る家族が身近にいないことや、安心・安全情報が各地域で散在しており、情報を一元的に取得できる仕組みがないことが地域の喫緊の課題となっている。

この課題を解決するため、ケーブルテレビの電源のオン・オフ情報や携帯電話の位置情報等を活用して、家族や関係機関等への情報提供等を行う見守りシステムを構築するもの。

システムを株式会社ケーブルテレビ山形に集約し、ネットワークを介してサービスを利用することで、複数自治体へ同一のサービスを安価に提供することが可能となっている。

さらに、ケーブルテレビの画面を通して高齢者が地元の商店街へ商品を発注し、高齢者宅まで配達する仕組みも備える。高齢者が発注した商品を地元の商店街が自宅まで配達するという、ICTのみでなく実際に人が介在することで、高齢者の安否を確実に確認することが可能となる。

また、システムを活用する NPO 法人等の関係者を ICT 人材として育成し、地域間での交流を促進することで、ICT 人材の地域格差の是正に寄与することも目的としている。

対象地域は、県庁所在地である岩手県盛岡市及び山形県山形市と、その周辺自治体である岩手県葛巻町、山形県天童市及び山辺町の 5 市町で、計約 220 世帯を対象として事業を実施予定。

〔システムを利用する際に推奨される通信回線〕 ブロードバンド回線

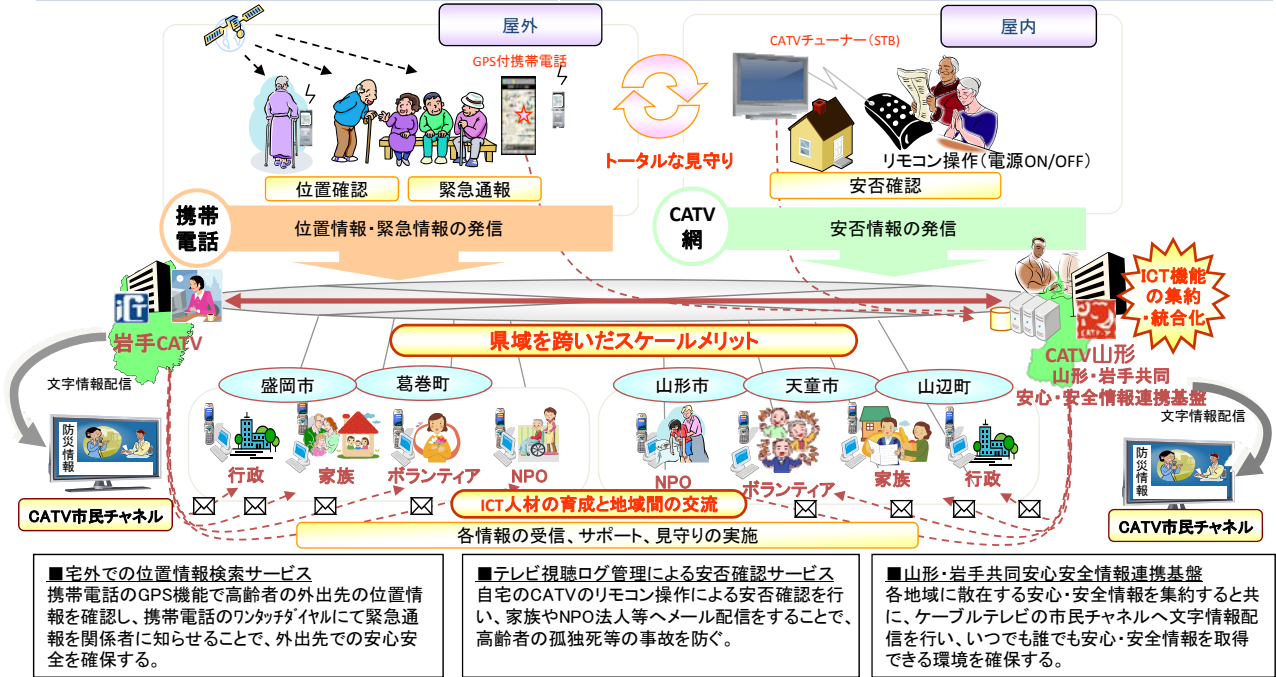
〔制作費（うち公的な補助額）〕

152,208 千円（152,208 千円：総務省）

# 高齢者に優しい広域連携・CATV活用型見守りプラットフォーム構築事業・イメージ詳細図

連携主体 (CATV山形、岩手CATV)

実施団体名	運営主体(予定)	利活用分野	主なシステム機器等
(株)ケーブルテレビ山形、岩手ケーブルテレビジョン(株)	(株)ケーブルテレビ山形、岩手ケーブルテレビジョン(株)	福祉(防犯、介護)	CATVチューナー、携帯電話、PC端末、サーバ等
事業概要		期待される効果	
山形県、岩手県の広域連携による、携帯電話とケーブルテレビを活用した高齢者の自宅内外でのトータルな見守りの実施。		高齢者の安心・安全の確保及び高齢者事故の予防。広域圏にてシステムを構築することによるシステム構築・運用経費の削減。広域圏間でのICT人材の交流によるICTスキル格差の是正。	



■宅外での位置情報検索サービス  
携帯電話のGPS機能で高齢者の外出先の位置情報を確認し、携帯電話のワンタッチダイヤルにて緊急通報を関係者に知らせることで、外出先での安心安全を確保する。

■テレビ視聴ログ管理による安否確認サービス  
自宅のCATVのリモコン操作による安否確認を行い、家族やNPO法人等へメール配信をすることで、高齢者の孤独死等の事故を防ぐ。

■山形・岩手共同安心安全情報連携基盤  
各地域に散在する安心・安全情報を集約すると共に、ケーブルテレビの市民チャンネルへ文字情報配信を行い、いつでも誰でも安心・安全情報を取得できる環境を確保する。

## (問い合わせ先)

株式会社ケーブルテレビ山形

TEL : 023-624-5000

岩手ケーブルテレビジョン株式会社

TEL : 019-654-7711